

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局(安佐南区地域起こし推進課内) ☎ 831-4926 FAX 877-2299

## 【推進委員会事務局】

松島先生の

園芸作業12カ月



—きれいな花を咲かせよう！

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、春らしさが増してくるこの時期、園芸店にも春の草花が売り出され始めます。しかし、彼岸が過ぎてても急に寒くなったり、霜が降ることもあるので、油断は禁物です。定植した花株が霜害、低温障害に合わないよう注意が必要です。

また、気温の上昇とともに、草花が急に成長します。草花が大きくならないうちに、花壇の中耕、除草、施肥等の作業をしておきましょう。

## 【沼田支部】

報告者：藤本 文子

### 夢実現に向け、花づくりを勉強中！！



【自分で育てた葉牡丹】

春の息吹を感じるようになり、忙しくも楽しいガーデニング仕事をする季節がやって来ました。私は、沼田公民館の「花づくり講座」で、種からの花づくりや、切り戻しや挿し芽による花

の再生方法を教わりました。しかし、教わったとおりにはいかず、よく失敗してしまいます。特に、小さな種を蒔く作業では、中々均等に蒔くことができず、ジョウロの水やりで種が流れ、育苗コンテナの一部分に種が集中してしまいます。このようになると、発芽しても根が絡み合っ

たものは何回かに分けてポット上げします。生育の悪いものも多々ありますが、種から育てた花は愛しく、廃却することができません。水やり、施肥、遮光等のお世話を頑張り、花が咲いた時の喜びはひとしおです。

きれいな花を咲かせ続けるためには、水やりや施肥、花がら摘みは基本的なことですが、花の種類によっては、切り戻しや挿し芽をすることで【アートのようなフレーム飾り】長期間花を楽しむことができます。切り戻しとは、茎が伸びたら、脇芽が出ているすぐ上で切り詰めることです。これを行って追肥をすると、脇芽が伸びて再び開花し、茎数も増えて花がたくさん咲きます。挿し芽とは、切り戻した葉茎や枝などを、新芽の上で切って土に挿すことです。根が出て新しい植物を増やすことができます。切り戻しや挿し芽を行い、我が家の玄関や庭は花いっぱいになりました。



【鮮やかなハンギング】

今年の干支は「申(さる)」です。「申」という文字はもともと「伸びる」という意味を持つと言われてい

ます。人は夢や目標を持つことで、何歳になっても成長することができる。今年の干支にはそんな意味が込められているのではないのでしょうか。私には、自宅の庭や玄関周り、アプローチを花と緑でもっと素敵にコーディネートできるようになりたいという夢があります。夢実現に一步でも近づくためにも、今後も「花づくり講座」や「花いっぱい運動」に参加したいと思います。

## 親子で楽しく寄せ植えづくりを実施！

祇園西公民館では、子育て世代と子育てOG世代が集まってイベントなどを行う「子育て応援交流会」を実施しています。この取組みの一環として、2月に、「親子で植えよう！春の花の寄せ植え」と題して寄せ植えづくり講習会を開催しました。親10名、子ども14名が参加しました。今回は、土曜日に開催したこともあり、父親も数名参加してくださり、子どもの年齢も1歳から6歳までと、幅広い年齢層が集まりました。

鉢に4株の花（黄色のユリオプスデージー、ピンクのジュリアン、ピオラ2株）を使用し、寄せ植えました。兄弟で花を奪い合う場面などもありましたが、ガーデニングの勉強とはいかないまでも、親子でふれあいながら立派な寄せ植えを完成させることができました。皆さん初めての体験だけに、とても満足そうでした。小さな子どもも砂遊びをしたり、楽しめたと思います。

室内で作業を行ったため、土汚れの片付けと掃除が大変でしたが、子どもたちが最後までよく手伝ってくれました。



【親子で協力して作業中】

終了後は、作った寄せ植えをそれぞれが自宅に持ち帰りました。水やりなど家での管理も、親子で楽しみながら育ててほしいです。暖かくなったら、鉢いっぱいになんか咲きます。自分で育てたいっぱいの花に感動し、喜びを味わってもらえたら大成功！！



【最後はみんなでハイ、チーズ！最後までよく頑張りました！】

※「子育て応援交流会」で、一緒に活動して下さる方を募集しています。今月は、23日（水）に公民館に集まり、来年度の企画を行いますので、関心のある方は是非お越しください。詳しくは、祇園西公民館にお問い合わせをお願いします。

## 春到来！気候生育に合わせて園芸作業

待ちに待った春の到来です。冬の間、休んでいた草木が目覚まし、芽が動き出して花を咲かせる季節です。

今年は、気温の高い日が比較的多かったため、花木の芽吹きや開花が例年より早いようで、安佐南区内の一般家庭の庭では、椿（ツバキ）、木瓜（ボケ）、沈丁花（ジンチョウゲ）などが咲いています。我が家の庭には、椿、沈丁花に加え、プランター等に植えている福寿草などが咲き、クリスマスローズも咲き始めました。沈丁花の甘い香りが一面に漂う庭で、可憐な花や奇麗な花を観ていると、春の訪れを実感し勇気が湧いてきます。



【甘い香りを放つ沈丁花】



【鮮やかな花を咲かせる木瓜】



【クリスマスローズ】

三寒四温のこの季節、天気や気温が3～4日の周期で変わり、暖かくなったと思っても、急に寒くなることもあるので、春花壇用草花の植え付け・春蒔き草花の種蒔き時期に注意して作業を進めようと準備しています。

ところで、春を告げる花木の代表として、我が国には、「梅」、「福寿草」、「木瓜」があります。これらの花木には、それぞれ次のような別名があります。

- ・「梅」は、春に花を咲かせる多くの植物に先駆けて、春の訪れをいち早く告げるように花を咲かせるので、「春告草」
- ・「福寿草」は、新年を祝う花の代表として、「元旦草」、「朔日草」
- ・「木瓜」は、明るい春の香りを放っている花として、「放春花」



どれもそれぞれの花木の特徴をとらえた「なるほど！」と納得できる名前だと思います。

【新年を祝う福寿草】